

学校教育目標	「夢と志をもち、これからの時代を生き抜く人間の育成」	経営理念	・主体的かつ前向きで、「思いやりの心」と「強い心」をもった生徒を育てる教育の推進 ・安全・安心な教育環境の整備に努め、保護者・地域の信託に応える学校の創造
--------	----------------------------	------	--

評価計画						自己評価				学校関係者評価 (学校運営協議会による評価)		改善方針			
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	目標値	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	評価	コメント	改善方針	
							10月	2月							
教育課程・学習指導	1	基礎・基本の定着を図り、確かな学力を身に付ける。	生徒の主体的な学習を促す授業改善を推進し、学力の定着を図る。	・西条中授業スタイルの徹底 ・各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせる学習課題の設定 ・全教科授業研究及び全教職員指導案作成	①生徒の授業に対する満足度(わかりやすさ) 90%	90%									
			宿題・自主学習ノートのバランスの取れた家庭学習の習慣化を図る。	・毎日の宿題・自主学習ノートをやらせきる指導の徹底	習熟度テスト全国平均定着度各教科1.05以上(1・2年2回、3年5回)	1.05以上									
			読書活動の推進を図り、読書への意欲を培う。	・毎日の朝読書の実施 ・読書ノート・どンドン読書の実施	・家庭学習を1日1時間以上する生徒の割合 80%	80%									
			生徒の自己実現を支援する進路指導を実施する。	・3年間を見通した進路学習の計画的実施 ・キャリア・カウンセリングの視点を踏まえた進路相談の継続的実施	・1ヶ月に1冊以上読書する生徒の割合 80%	80%									
生徒指導	2	豊かな心・健やかな体とたくましく生きる力を育成する。	組曲『西條』のさらなる伝承・発展により、学校を誇り、郷土を愛する心を育成する。	・全校体制、学年体制による組曲の新たな創造 ・組曲『西條』振り返りシートの活用	・「先輩から受け継いだ組曲『西條』の取組を、私も後輩に受け継ぐために頑張りたい。」生徒の割合90%	90%									
			不登校及び不登校傾向の生徒への支援の充実を図る。	・SSRの効果的活用(不登校等生徒支援Co、SC,SSW心のサポーター) ・出欠席黒板の活用 ・定期的な生徒指導委員会の開催(情報の共有化) ・家庭訪問・電話による家庭連携の充実 ・関係機関との連携	不登校および不登校傾向の生徒のうち、校内外のサポートルームに参加、もしくは見学することによって自分の居場所づくりに向けて前向きに頑張ろうとする生徒の割合を100%(全員)とする。	100%									
			「誇れるもの 3つの実践」のレベルアップが図れる生徒を育成する。	・HRや全校集会・学年集会・部活動での指導の評価 ・生徒会・教職員・保護者によるあいさつ運動の実施 ・全校での無言清掃指導の徹底	①学校内外であいさつを実践した生徒の割合 95% ②無言清掃を実践した生徒の割合95% ③誰に対しても思いやりのある言動を実践した生徒の割合 95%	95%									
働き方改革	3	時間外勤務を縮減する。	市ガイドラインの目標の達成を目指す。	・月間実績に基づいた個人面談の確実な実施	・時間外60H/月以内 100%	80%									
			校務全般におけるスクラップ&ビルドを推進する。	・業務削減に向けた具体的な業務改善の実施	・具体的な提案ができる職員の割合 100%	100%									

※目標の精選と重点化を行い、重点の項に「1」「2」「3」で表示する。

■自己評価  
 4...目標を上回って達成      3...目標どおりに達成  
 2...目標をやや下回って達成      1...目標をかなり下回って達成

■学校関係者評価 (学校運営協議会による評価)  
 A...とても適切である      B...概ね適切である  
 C...あまり適切でない      D...全く適切でない  
 (N...判定できない)